



ひまわりノ畑



教育目標 和敬・思索・剛健
R7学校スローガン 笑顔とあいさつそしてありがとう

<http://www.kivose.ed.jp/kivosedaijyuuuueakkou/index.htm>

ひまわりの花言葉は「情熱」

■ R7年度 清瀬市立 清瀬第五中学校 第45回 入学式 4/8(火)

青空と満開の桜のもと、80名の新入生を清瀬第五中学校に迎えることができました。本年度は、清瀬市長湊谷様にご臨席を賜り、祝辞を頂きました。そして、平日のご多用の中、清瀬市議会議員の皆様、さらに地域の方々、そして多くの保護者の皆様に参列いただき、お礼を申し上げます。ありがとうございました。

新入生の皆さんも、緊張の中、しっかりと式に臨み、それを在校生の皆さんがしっかりとサポートしてくれました。1年生にとってこれから始まる中学校生活の初日として、最高のスタートが出来たことをうれしく思います。

大変、肅々とした式典の中、新入生代表による「誓いの言葉」と、在校生代表による「歓迎の言葉」は、1年生の期待と不安に揺れ動く気持ちに対して、3年生がその間に答える対話のようで、とても素敵な言葉の交換になりました。このような入学式を作り上げてくれた生徒の皆さんに感謝いたします。ありがとうございます。



●代表生徒の言葉全文をご紹介します。



『誓いの言葉』～ 周りへの感謝の気持ちを忘れずに ～

暖かな春の風に誘われて、桜の花びらが舞う今日の良き日に、私たちは新しい制服に身を包み、清瀬市立清瀬第五中学校の門をくぐりました。

私たちは今、新しい中学校生活にワクワクしています。学校行事では、合唱コンクールがとても楽しみです。仲間と協力して一つのものを作り上げるということに、とても魅力を感じているからです。クラス全員で力を合わせて最高の思い出にしたいと思います。

中学生になることで、小学校にはなかった学校行事に胸が高まる一方、勉強する科目が増えたり、授業時間が長くなったりと、今までと違う環境になります。「勉強についていけるだろうか?」「部活と両立できるだろうか?」と不安もあります。そのため、勉強では日頃からしっかりと計画を立てて取り組み、部活動では仲間とともに全力で頑張りたいと思います。まだわからないことばかりなので、先生方や先輩方のご指導をいただきながら、五中生の一員として頑張っていきますので、どうぞよろしくお願いします。そして、日々の生活の中で、何をすべきなのか、自分で考え、五中生としての自覚と責任を持ち、周りへの感謝の気持ちを忘れず、一日一日を大切に過ごし、努力していきます。



校庭の桜の花 R7,4,5





『歓迎の言葉』～ だから大丈夫。～

春らしく穏やかな気候に、心和む季節となりました。新入生の皆さん。ご入学おめでとうございます。在校生一同、共に学校生活を歩めることをとても楽しみにしておりました。

中学校は、今まで過ごしてきた小学校生活と異なり、楽しみや不安など、様々な気持ちがあると思います。私も皆さんと同じように初めて標準服に袖を通した頃、「勉強について行けるのか?」「生活に馴染めるのか?」という不安がありました。しかし、「上級生」より「先輩」という意識が強くなった方々は頼もしく、一緒に活動することで不安も少なくなっていました。また、中学校になると全ての教科で先生が変わる教科担任制や、仲間とより切磋琢磨し、活動していく部活動が始まっていくのも中学校の特徴です。



R7 歓迎の装飾黒板アート

活動していく部活動が始まっていくのも中学校の特徴です。

そんな中学校生活を送っていく中で、大切にしたいことが2つあります。

1つ目は、「伝統を守っていくこと」です。「あいさつの五中」という伝統があります。挨拶は礼儀や人との関わりを持つ上で、欠かせないものです。今までも身近に存在していた「あいさつ」を笑顔で行い、人との関わりをさらに強めていってください。この伝統はずっと前の先輩方から、生徒たちが受け継いできました。笑顔であいさつすることを通して、五中の伝統をつないでいきましょう。

2つ目は、「周りを頼ること」です。中学校生活の中で、時には同級生や先輩と意見がすれ違ったり、勉強に悩んだりして、立ち止まることもあるかもしれません。しかし、皆さんがそのような不安を感じても、周りにはいつも頼ることのできる仲間がいることを忘れないでください。また、その思いは、今ここにいる先輩一人一人も同じように感じてきたものです。だから大丈夫。先輩も皆さんの味方です。もちろん先生方も側にいてくださいます。なので、すぐに諦めるのではなく、一度周りを頼り、少しずつでも、一歩を踏み出すことを大切にしてください。

最後に皆さんは五中に「力の庭」というものがあるのを知っていますか？そこでは、ひまわりが栽培され、夏になると美しい花を咲かせ、その姿はとても強くたくましいです。花を咲かせるまでには、水と光がなければうまく育ちません。このように支えられて育つ姿は、人も同じであると言えます。

全てを一人で抱える必要はなく、支え合いながら成長し、それが皆さんの未来につながっていきます。

これからは五中の象徴であり、皆さんの標準服にもある、ひまわりの花言葉である「情熱」のような、そんな五中生になれるよう、共に過ごしていきましょう。



五中のひまわり畑



●R7 年度1学期始業式 & 真心こめて準備中 4/7(月)

4月7日(月)に、清瀬第五中学校の令和7年度が始まりました。朝の生徒昇降口前には、いつもより少し早めに登校した生徒が多いのか、沢山の生徒が、新クラスの名簿配付を待っていました。教師より配られた「学年だより第1号」をもらい、まずは自分のクラスを確認し、次に友達の名前を探し、最後に担任を知り、あちらこちらで、歓喜か、どよめきかの声が上がっていました。そのまま荷物を持って体育館に入り、新クラスで整列をして、まずは着任式で、4月に赴任した教職員の紹介を受け、そして始業式を行いました。新たな気持ちで歌う今年度最初の校歌や生徒会長の言葉が体育館に響き、生徒が主役の五中らしく、一歩を踏み出せました。

そして、新たに生活をする教室に机と椅子を運び、学活もそこそこに、明日の入学式に向けて、式典会場の設営、1年生を迎える教室の整備や飾り付け、玄関や通路の清掃などを分担して、明日迎える新入生に、真心を込めて、準備をしてくれました。ありがとうございます。

